

# NPO法人若者就職支援協会 広報第五号

## Young Employment Support Association (略称YES)

### 代表挨拶



NPO法人若者就職支援協会  
理事長 森智洋

コロナ禍の中、感染防止に注意しながら毎日をお過ごしのことと思います。YESもコロナ禍での活動2年目を迎えました。キャリア教育授業もマスク着用と感染防止に注意しながら行っています。

授業の形態は大枠では以前と変わらないかたちですがコロナ禍での新しい挑戦としています。

まずは3月から相談事業をPC端末で複数クラスを結ん

だ授業も行いました。この後の記事で詳しく報告します。1学期では9件の授業、2、3学期では16件の授業が予定されています。感染状況によって授業の中止が決定されるものもあり、先行きが不明な状況です。

東京都のキャリア教育に向けられる予算も制限があり学校からの授業の要望もその枠のため、実施できないものも出てきています。東京都からの委託の形式での授業も来年度までの実施の予定のため難しい状況が続くことは明らかです。そんな中でも将来を見据えて新しい事業も始めています。

先ずは3月から相談事業を

維持しております。少しでボランティアとして活動に関わっております。多くの人の力が集まって当協会の活動は

○発行日：令和三年十月三十一日（日）  
○発行人：NPO法人 若者就職支援協会  
東京都足立区千住旭町36番5号  
○発行人：森智洋

始めました。悩みを抱えた人々を少しでも支援できればと思っております。相談ボランティアを育成し順調に相談に応じております。詳しくは、この後の記事をご覧下さい。

もう一つ、現在計画中の事業ですが、就職活動に直接支援する塾の開業を目指していきます。低スキルの若者が定職につけることを目標にしております。詳しくはこの後の記事で説明いたしますが、就労において最低限のことが出来ないのに、それを教えてもらえない人達は思ったよりも沢山います。彼らのような支援が届きにくい層にアプローチできればと思っております。



### コロナ禍での新たな挑戦

#### 副理事

#### 島田 覚

ここにちは、YES経営企画部の島田です。新型コロナウイルスが日本で確認され20年2月に当時の安倍首相か

も日本の未来を明るくするため、今後とも皆様から御支援ご協力をよろしくお願ひいたします。

ら一斉休校が発表されてから1年半ほど経過しました。

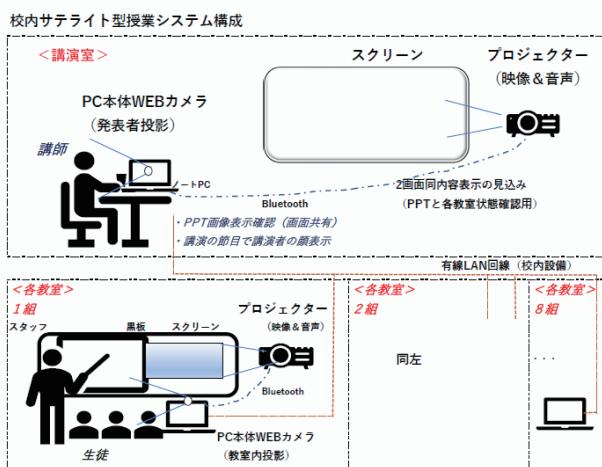
今日においては感染防止対策が定着し2学期からも登校できるようになりましたが、生徒さんにキャリア教育を伝える仕組みを考え、模索を続ける日々が続いております。

今年度は、コロナ渦より基本としている「クラス別」開催のほか、ソーシャルディスタンスを保ちながらコロナ前と同様の開催形式である「一斉」開催も僅かながら実施しました。

また、ICTを活用し各教

室への映像配信による「サテライト」開催を新規に行いました。具体的には、放送室（スタジオ）に相当する講師室より、各教室に講師の生の映像を配信し、各教室に配置した当協会スタッフと連携してキャリア教育授業を行うものであります。当協会では初の取組みのため、経営企画部では事前に

更に、現地打合せにて露呈した問題点などを一つ一つ対処し、更にキャリア教育授業前に実際の生徒さんが参加したシミュレーションを行いました。教室に入る現地スタッフ



学校の教職員・ICT教員・ICT協力会社との間でシステム構成を立案し、運営所掌等の取決めを行い、綿密な打ち合わせを行いました。その時のシステム構成は図のようになります。

ICT協力会社との間でシステム構成を立案し、運営所掌等の取決めを行い、綿密な打ち合わせを行いました。その時のシステム構成は図のようになります。

これらの結果、映像配信が一時乱れるなどの混乱もありましたが、概ね順調に授業が開催出来ました。学校関係者をはじめキャリア教育事業部の担当講師、参加スタッフ全員で力を合わせ実現できたと感じております。関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。



これが、学校側事情で最小限とする必要があった為、経験豊富なスタッフを中心に参加募集を行いました。

これらの結果、映像配信が一時乱れるなどの混乱もありましたが、概ね順調に授業が開催出来ました。学校関係者をはじめキャリア教育事業部の担当講師、参加スタッフ全員で力を合わせ実現できたと感じております。関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

コロナ渦で見通しが立てにくい状況ではありますが、キャリア教育環境の変化を好機ととらえ変化を続ける若者就職支援協会に、より一層のご支援ご協力の程、何卒宜しくお願い致します。

サテライト開催は、将来のGIGAスクール構想の前倒しにもなり、何らかの理由で学校に当日登校できない生徒さんにもICT端末より映像配信が出来る仕組みにもつながります。

サテライト開催は、将来のGIGAスクール構想の前倒しにもなり、何らかの理由で学校に当日登校できない生徒さんにもICT端末より映像配信が出来る仕組みにもつながります。

## YES相談活動について

### YES相談活動事業部 鬼澤 高教

皆さまこんにちは。相談活動事業部の鬼澤（おにぎわ）です。本日は相談活動が再開しましたので案内させていただきます。

元々、当協会では相談活動

を実施しておりましたが、諸事情により一時中止しておりました。昨今のコロナ禍の状況の中、お仕事のみならず、生活面でも経済的・精神的・体調面など苦しさを感じいらっしゃる方が増えているお声やニュースを耳にすることが増えました。

そんな中、当協会ではキャリアコンサルタントをはじめとする様々な経験を持つ者が在籍しており、「困っている方の相談をお受け出来ないか」との想いから、相談事業を再

開することになりました。相談員育成研修も繰り返し実施して相談の受入れ体制は整っております。



当協会は高校のキャリア教育を中心に、学生本人や学校の先生方から直接お聞きする機会があります。その中でも学生本人の厳しいと感じている現状や先生方の学校に登校していく生徒さんが悩みを抱えて、通学してこなくなる状況に胸を痛めております。学生本人や親御さんなど、気軽に相談出来て、学校のこと、

迷惑をかけないようにと小さな頃から言わってきた日本人はそんな感情が芽生えているのかも。「人に迷惑かけちゃダメだよ」「悩んでいることは恥ずかしいこと」など他人に相談がしにくい状況もあるのでしょうか。

当協会はこんな事をお伝えしています。「頼ること」それって悪い事ではありません。自分にない知識や経験がある人は自分を助けてくれます。だから相談しましょう、頼りましょう。人に相談する

家庭のこと、あるいは就職に向けたの悩みや働きながらもなりたいと思っています。

家庭のこと、あるいは就職に向けたの悩みや働きながらもなりたいと思っています。

家庭のこと、あるいは就職に向けたの悩みや働きながらもなりたいと思っています。



作って、生きづらさを抱えた若者が自律する機会を届けたいと思い活動しています。

今、コロナ禍で無料相談をお受けしています。もしこの記事を読んで、少しでも悩みや気になることがあって、誰かに聞いてもらいたいと思つている方がいらっしゃいましたら、お気軽にご連絡下さい。一人でも多くの方が将来に向けて自律して歩んで行けるよう応援します。

## 就活&自律塾をスタート

**YES 創業者・理事  
黒沢 一樹**

創業者のネガボジ先生こと黒沢です。YESは就職先のマッチング（就職斡旋）をしない就職支援団体として今期で14期を迎えました。

創業当初は、「斡旋企業は世の中に溢れているので私達がやる必要はない。それよりもハローワークの使い方を教える方が必要だ！」と考え、相談活動を主におこなってきました。時は流れ、現在は高校の授業の現場に入りキャリア教育を提供する団体として主に活動しています。

一旦休止していた相談活動を今年の4月からスタートさせましたが、正直なところ、まだまだ、動きが鈍いです。やはり、世の中に相談する場所が増えたからでしょうか。時代の変化や団体としての資

源の変化を迎える、これからの方を考えた時に、「就職斡旋も必要だし就職塾も必要だ！」と考えるに至りました。

今回、就活&自律塾の開催とともに就職先の斡旋について、ご縁が繋がり合同会社ポーテベイル様と一緒に動いていくこととなりました。人材紹介や派遣を生業とする会社になります。お互いの強みを活かしあい、若者・企業・学校・地域といったそれぞれを繋いでいく存在となっていました」と考

具体的な部分は、まだ思案中ですが、例えば次のような若者に機会を提供したいと考えています。高校中退により仕事の幅が狭まってしまってしまった若者、夜の仕事を生業としながらジョブチェンジを考えている若者、何かしらの理由で仕事へのチャンスをつかめない若者などです。



### ご支援・ご協力のお願い

授業ボランティアの確保に苦心しております。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

また、ご寄付でのご支援もお待ちしております。千円でボランティアを一名授業に送り出せます。

メールでご連絡ください。

info@syusyoku  
shien.com

塾では、仕事探し方や力アップセミナーは勿論ですが、操作方法、メール設定など、また、メモの取り方、挨拶の仕方や休みの取り方、忖度の仕方といった多少は知つておる場にしたいと考えています。楽に生きるために、いま

りの理解は必要ですが、自身の行動力や学ぶ意欲、愛嬌の良さなどを伸ばしてあげれば、もっともっと楽に人生を乗りこなせて行けると思っています。

言うは易しではあります。が、ひとつひとつ実現していくために、皆様のお力を借りながら進めてまいります。年明けには、開始できればと考えておりますので、どうぞ、よろしくお願ひいたします。